

## ふるさとへの愛着と誇りを胸に、未来に向かって生きる力を ～千葉県誕生150周年の節目に、新たな時代を切り開く力を～

千葉県教育委員会教育長 とみづか 富塚 まさこ 昌子

令和5年度がスタートしました。今年は、明治6年に、ほぼ今日の形の千葉県が誕生してから150年の節目の年となります。これを記念し、県では、市町村や企業等とも連携して各地域で様々な記念行事を開催いたします。この機会に、子供たちに千葉県の歴史や地域の魅力を知ってもらい、将来の千葉県の姿を思い描いてもらいたいと考えています。

首都圏に位置しながら自然環境に恵まれ、バランスの取れた産業県として発展してきた千葉県。この豊かなふるさと千葉県を子供たちに引き継ぐのは、私たち大人の使命です。そして子供たちには、千葉県で生まれ育ったことを誇りに思い、のびやかにたくましく、自信を持って自分の道を歩んで行ってほしいと願っています。

千葉県誕生150周年という大きな節目を迎え、未来の千葉県をつくる子供たちが、ふるさとへの愛着を深め、それぞれの個性と可能性を伸ばして、力強く生きる力を育ていけるよう、これまで以上に保護者の皆様や地域の方々と力を合わせ、精一杯取り組んでまいります。

ここでは、県教育委員会の令和5年度の主な取組等について、いくつかご紹介いたします。

### 〈令和5年度の主な取組等〉

#### 【多様な教育活動の実践】

3年にわたる新型コロナウイルス感染症への対応にあたっては、各学校において保護者の皆様のご理解とご協力のもと、感染拡大防止と学びの継続の両立に努めてまいりました。

同感染症については、5月8日から感染症法上の位置づけが変わり、日常生活や社会経済活動はコロナ前の姿に戻りつつあります。学校生活においても、グループ学習や体験活動、各種学校行事など、多様な教育活動を本来の姿に戻してまいります。一方で、この3年間に進展した1人1台端末の活用やオンラインによる学習等は、時代の求める取組として、更なる推進を図ってまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、学校におけるマスクの着脱については、個人の判断を十分に尊重し、子どもたちが不利益を被ることがないよう適切な指導をお願いしているところです。また、学校生活に不安を抱く子供たちや保護者の皆様からの問い合わせに対応するため、県教育委員会保健体育課内に電話相談窓口を設置しておりますので、ご活用ください。



## 【学力向上】

予測困難と言われる時代に、子供たちが将来社会で生き抜く力を身につけるためには、各教科で学んだことを生かして、未知の状況でも対応できる「思考力、判断力、表現力等」を養う必要があります。県では、これからの社会で求められる「考える力」を教科等横断的な視点で確認する、本県独自のテスト「ちばっ子学びの未来デザインシート」を実施しています。今年度からは、千葉市を除く県内全ての小学3年生から中学2年生までを対象に、1人1台端末を活用して実施します。このテストの結果をフィードバックすることで、子供たちは自らの学びを振り返り、学ぶ意欲の向上を図るとともに、市町村や学校に対しては、自らの結果を分析し、授業改善に活用できるよう指導助言を行ってまいります。

また、専門的な教科指導の充実や質の高い授業づくりを行うため、本県独自に小学校低中学年に配置している算数や理科などの専科非常勤講師の拡充を図りました。苦手意識やつまづきを無くす教育を早い段階から行い、高学年に進んでからの学力の維持・向上につなげていきます。

さらに県立高校においては、ICTを効果的に活用した授業の展開を図るため、モデル校を巡回して授業改善の提案等を行う専門人材（学校DX推進パートナー）を配置します。授業改善を通して、DX人材の育成、ICT指導力向上、魅力ある学校づくりを目指していきます。

## 【部活動の地域移行に向けた環境整備】

県では、少子化の中でも、将来にわたり本県の中学生がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するとともに、教員の負担軽減を図るため、「地域全体で子どもたちを育てる学校部活動及び地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」を昨年度末に策定しました。このガイドラインに沿って、令和5年度から、中学校の休日部活動を段階的に地域へ移行してまいります。各教育事務所に総括コーディネーターを配置し、市町村における体制整備等を支援するとともに、指導に協力いただける方に名簿登録を促し、人材確保を支援する「人材バンク」を構築するなど、円滑な地域移行を支えてまいります。従来から指導員として活躍されている方はもちろん、スポーツクラブのインストラクターやアスリートの方々のお力をお借りしたいと考えています。

## 【系統的なキャリア教育の推進】

産業構造や雇用情勢が変化する中で、子どもたちが夢や目標を持ち、地域や世界で活躍できるように、発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進しています。今年度は、更なる効果的な取組を検討するための材料として、中高生等を対象としてキャリア意識に関する実態調査を行います。また、企業経営、科学技術、スポーツ等の様々な分野で活躍する著名人による高校生対象の講演会や専門高校の生徒や教員による小中学生向けの体験授業などに取り組んでいきます。

県教育委員会ウェブサイト

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

【お問い合わせ先】

千葉県教育庁企画管理部 教育政策課  
電話：043-223-4177